

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Release

2026 年 8 月 5 日

トリドール HD、新規出店加速に向けて衛星データと AI を活用して 地権者につながる不動産 AI ツールを導入

—立地開発や売上予測への AI 活用により出店判断・開発プロセスを高度化—

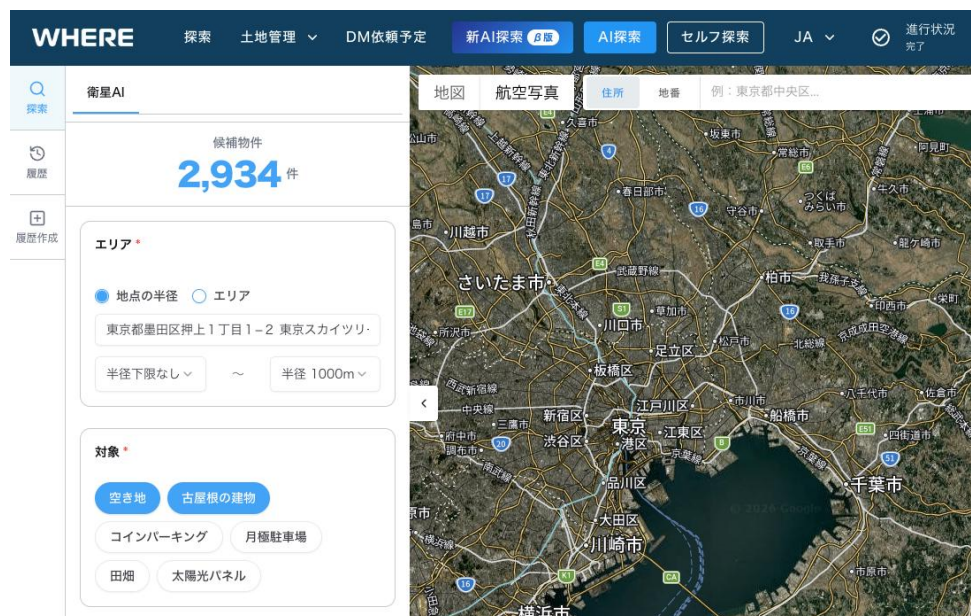
「心的資本経営」を原動力に、世界中へ食の感動体験を提供する株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也、以下、トリドール HD）は、新規出店加速に向けて衛星データと AI を活用し、市場に出ていない不動産の探索からアプローチまでをワンプロダクトで行える、地権者につながる不動産 AI ツールを導入しました。



トリドール HD は「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、国内外でさまざまな飲食ブランドを運営し、世界中のお客さまに「食の感動体験」を提供するために店舗数拡大を進めています。

その実現のために、中期経営計画で出店力の強化を重点テーマに掲げ、出店加速による売り上げ拡大を進めています。しかし、用地仕入れ業務は取引先による仲介や、社員が日本全国を回るなどマンパワーに依存することがあり、出店用地の効率的な確保が課題でした。

これらの課題解決に向け、株式会社 WHERE（本社：東京都文京区、代表取締役 CEO：阿久津 岳生、以下「WHERE」）と NEC ネットエスアイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長 兼 CEO 兼 CENO：大野 道生、以下「NEC ネットエスアイ」）が提供する不動産 AI ツール「WHERE」を採用しました。本サービスは、衛星データと AI を活用し、市場に出ていない不動産の探索からアプローチまでを一気通貫で支援するものです。衛星画像から空き地・駐車場・遊休地などを上空から探索し、同一ツール上で登記情報を取得することが可能です。また、探索やスクリーニングに必要な情報をマップ上で可視化し、案件管理やアプローチ記録までを一元的に管理でき、新規出店業務の効率化と高度化を目指します。



探索したいエリアや対象の土地・建物などの条件を選択すると、候補物件数がリアルタイムに表示



条件に合致する候補物件はピンで表示され、付帯情報の確認や登記情報の取得が可能

また、昨年には讃岐うどん専門店「丸亀製麺」において、新規出店の際に必要な売上予測数値を AI 活用により短時間かつ高い精度で算出するシステムを構築しました。今回導入した不動産 AI も活用することで候補地調査や用地選定の工数削減や効率化を図り、多くのお客さまにとって、より利便性の高いサービス提供の実現を目指してまいります。

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。

トリドールグループは「心的資本経営」を原動力に、従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指しています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。
